

エコールみよた Clip Board

浅間縄文
ミュージアム
(32)8922

トークライブ 「黒耀石が語る信州の石器時代」

最古の信州ブランドともいえる“黒耀石”
縄文人の生命をになったこの黒く輝く石につ
いて語ります。

日時 11月11日(土) 午後1時30分～3時
(聴講無料・申し込み不要)
場所 エコールみよたあつまりホール
出演 大竹 憲昭 氏(長野県立歴史館)
大竹 幸恵 氏(長和町教育委員会)
堤 隆(浅間縄文ミュージアム)



黒耀石の矢じり塩野出土

※好評開催中企画展「長野県の遺跡発掘2017」

B&G
海洋センター
(32)6114

ジュニアスキー クラブ員募集

御代田町体育協会スキー部は、ジュ
ニアスキークラブの部員を募集します。
皆さまの参加をお待ちしております。

活動期間

平成30年1月～3月

活動時間

午前8時30分～10時30分(予定)

活動場所

スキーガーデンパラダ

クラブ費

7000円
(一人の場合、二人目以降は3000円)
※別途スキー場リフト券が必要に
なります。

対 象

2年生以上の小学生・中学生
(保護者が町内に在住・在勤のこと)

申込期間

11月17日(金)～30日(木)
※申込み書はB&G海洋センターに
てお渡しします。クラブ活動に
関する詳細については、申請書
付属の説明資料をご覧ください。

出前

朗読会 おはなし会

地域のサロンやママ友会に
スタッフがおじゃまして
朗読会やおはなし会をします！
お気軽にお声掛けください！

秋のミニコンサート

～フルーツアンサンブルの調べ～

日時 11月25日(土) 午後6時～7時
出演 ふるーとあんさんぶる リリコスピラーレ
高音から低音まで様々なフルーツがおなじみの曲を
奏でます。
入場無料です。ぜひお越しください。

11月の図書館の予定

ちいさいおともだちのおはなし会(幼児向け)
11月2日(木)・16日(木) 午前10時30分～11時

おはなし会

11月25日(土) 午前10時30分～11時

昔がたりのおはなし会

11月11日(土) 午前10時30分～11時

小さな朗読会

11月15日(水) 午前11時～

フレンドリー
図書館
(32)0800

11月は「子ども・若者育成支援強調月間」です ～いのち輝く みんなの未来～

未来を担う子ども・若者が社会における自らの役割と責任を自覚し、地域において心豊かにたくましく成長していくことは、みんなの願いです。

現在、急速な少子化の進行や就業形態の多様化、情報化社会の進展などにより、子どもを取り巻く環境が大きく変化しています。このような状況から国では、子ども・若者の健全育成のため、毎年11月を「子ども・若者育成支援強調月間」と定めています。

この機会に親として、大人としてこうした問題について考えていただき、次代を担う子ども・若者の健全育成と犯罪被害の防止のため、皆さまのご理解とご協力をお願いします。

子育てのあり方を見直そう

家庭は、子どもの人間形成が行われる最初の場であり、その成長にとって極めて大きな役割を果たしています。家族で一緒に食卓を囲み話す時間を増やしたり、スマートフォンに触れる時間を減らして生活時間の改善をしたりするなど、子育てのあり方を家族みんなで見直しましょう。

地域の大人の見守りを強めよう

子ども自身が犯罪の加害者となったり、逆に犯罪の被害者となったりする事例が日常的に報道されています。大人自身が、自らの行動を振り返るとともに、地域における有害な情報や環境を排除し、子どもの安全を守るために地域で見守る活動を進めましょう。

問い合わせ先 教育委員会生涯学習係 (32)2770

はじめまして

絵本の世界

『寿命図鑑』

みんな、いつか、死んでしまう。動物、人、建築物、天体…この世のすべてを13カテゴリーに分けて、324個の寿命とそれにつながるエピソードをあつめた図鑑。



『寿命図鑑』

やまぐち かおり／絵
いろは出版編／著
いろは出版

一般書

今月のおすすめ

『どんな時でも人は笑顔になれる』

たった一度の人生をいかに生きるか？ 生涯を教育に捧げ、89歳で帰天した著者の遺作。マザー・テレサをはじめ、人生の師から教わった大切なことを説き、「神が置いてくださったところで咲きなさい」で始まる詩も収録。



『どんな時でも人は笑顔になれる』
渡辺 和子／著
PHP研究所

BOOK
コーナー

ほんとに、いい出会い。

NEW

新着本

『あるかしら書店』

「ちよつとヘンな本ってあるかしら？」「これなんてどうかしら！」「こんな本、あつたらいいな」が詰まった、最高に楽しい妄想書店を、「りんごかもしれない」の絵本作家、ヨシタケシンスケが描きます。



『あるかしら書店』
ヨシタケシンスケ／著
ポプラ社

『キツネとねがいごと』

永遠の命を手に入れたキツネは、幸せな日を過ごします。でも、やがてキツネの奥さんが死に、友だちも子どもも孫もいなくなり…。「いのち」について考える絵本。



『キツネとねがいごと』
カトリン・シェラー／作
松永 美穂／訳
西村書店